



ヤングスクールに大きな期待

教育長＝62名の参加で開講式を実施



にぎやかな雰囲気が最高「ヤングスクール」

問

職場を越えた若い世代の交流・成長の場となる「ヤングスクール」開講に大きな期待をしていますが、参加人数と活動内容は。

教育長

6月15日現在、男性36名・女性26名の62名で

す。6月5日には開講式と第1回学習会（料理教室）を行ない、17日には駒止湿原と高清水自然公園の自然散策をしました。来年3月まで月1回から2回のペースで、スポーツやレクリエーション、そしてボランティア活動などを実施します。

御蔵入交流館 伊南保健センターの発電規模は

町長＝蓄電設備を備え30キロワット程度

問

御蔵入交流館、伊南保健センターに太陽光発電設備設置を予定していますか、発電の規模と売電の予定は。

町長

それぞれ30キロワット程度の太陽光発電システムと10キロワット程度の蓄電設備の導入を予定しています。売電は具体的な実施設計の中で検討します。

問

冬季の雪対策は。

町長

積雪寒冷地に対応した機器を導入します。なお、本事業は災害時の対応を目的にしており蓄電池の導入が必須条件で、発電ができない状態でも、夜間電力を利用した蓄電システムの構築など、災害時の対応が可能となる設備とします。

「自然エネルギー協議会」の設立を

町長＝組織体制の創設等に発展を期待

問

町民の自然エネルギーへの関心は高まっており、「南会津自然エネルギー推進協議会」（仮称）の設立の考えは。

町長

エネルギー施策に関わる方々や、住民サイド、有識者等の皆さんの協力をいただきシンポジウムの開催を予定しています。この結果によっては継続的な開催や、中長期的な組織体制の創設等に発展することを期待しています。

町長

関係予算の議決後、速やかに設計業務、本体内工事を実施し、年度内の導入を目指します。

問

建設スケジュールおよび開始時期は。

その他の質問

・びわのかげ保育所の太陽光発電で余った電気の活用を